

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。22人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又隆広 議員

問 学費が原因で学びの多様な学校への通学を諦めることのないよう支援体制の充実を。 **答** 交通費の支援や就学支援を行う。また、引き続き国へ支援制度の創設等を要望する。

問 老人クラブ連合会の会員増強活動充実に向けた支援を。 **答** 施設改修時の市民利用諸室への事務室機能仮移転の正当性を外国人との多文化共生について、自治等の諸課題が顕在化した他自治体の視察や研究も含めた情報収集を行いながら、ダイバーシティを推進する。

問 宿泊税は県市の総額を妥当な額とするよう、県と調整を。 **答** 4病院再編に関し病院関係者が同席する住民説明会開催を **庄司 俊充 議員** **問** 市有施設等の脱炭素化を。 **答** 森林経営管理制度の取り組み、花粉が少ない苗木の植栽推進、森林環境譲与税の配分見直し、関連法改正の動き等を踏まえた本市の木材利用の促進、地域交通の検討に民生委員を **山間部等でのライドシェア** **問** 半導体工場の関連企業への地内景観の土地利用を **鈴木 勇治 議員** **問** 指定福祉避難所の早急な指定と機能充実を図るべき。

問 基本事項は既に地域防災計画に盛り込まれているところであるが、位置付けを検討する。 **答** 危険なブロック塀の除却を、耐震基準の新旧にかかわらず耐震診断と改修の支援推進を、マンホールトイレの設置を **せんだいい良・参政の会** **田村 勝 議員** **問** 花粉症ゼロシニアの実現を。 **答** 公園や街路樹の花粉症対策として約3万本の広葉樹への植え替えをした。本市の杉の人工林の伐採計画は、助かってほしいとの思いが伝わる津波避難広報への改善、障害者や高齢者の避難訓練、トイレリーダーの導入を **斎藤 範夫 議員** **問** 災害時のトイレ対策は遅れている。早急に取り組むべき。 **答** 2000年基準に満たない建物の耐震化支援の促進、正規教員の上乗せ採用で常態化する学級担任の欠員解消を、半導体工場の立地により深刻化する交通課題対策を、泉中央地区の商業機能の確保と具体的なぎわい創出



訓練で時間を要する仮設トイレの組み立て。避難所のトイレは課題が多い。

問 まずは福祉避難所のうち、同意する施設を中心に指定福祉避難所への移行を考えている。 **答** 学校教室の空気の清浄化、高性能フィルターの活用促進、本市の農業振興策の方向性、スマート農業の普及と活用、ガス事業の企業価値向上策 **野田 謙 議員** **問** 泉パークングエリア・スマートICの特性を生かした工業団地開発等の促進を。 **答** 関係者の意向の把握などを行いながら、産業用地としての可能性を探りたい。 **問** 半導体工場の立地を契機としたまちづくり等の推進体制 **答** 県税負担が多い仙台市域に県はより一層の還元を



周辺地区の開発が期待される泉パークングエリア・スマートIC

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 バス事業の経営悪化を改善するため、新たな交通施策で市民の移動手段の確保を。 **答** バス事業の経営効率化に資する施策や地域交通の導入等により、地域それぞれにふさわしい交通の確保に取り組む。 **問** スマートフォン利用者への杜の都防災メール登録推進 **答** 障がい者等の個別避難計画 **嶋中 貴志 議員** **問** 市長が施政方針に掲げる「選ばれた都市」の実現に向け、どのように取り組むのか。 **答** 防災環境都市づくりは本市が持つ強みであり、国内外の防災・減災に貢献すること

問 まずは福祉避難所のうち、同意する施設を中心に指定福祉避難所への移行を考えている。 **答** 50メートル公認バルコニーの検討 **問** 外国人介護人材確保の窓口 **答** 中心部震災メモリアル拠点に、最先端技術で震災を疑似体験できる施設を。 **問** デジタル技術を活用した効果的な展示等を検討する。 **答** キャンパス依存性の場合、児童手当受給者を選択派遣に **問** 市営住宅への管理人派遣と共益費での集金運営 **答** コミュニティ維持の取り組み



最先端技術を活用したVR映像が体験できる施設の一部

市民フォーラム仙台

ことろ 咲子 議員

問 原子力災害時の屋内避難の方針や安定ヨウ素剤の配布方法をいち早く明らかにするよう、国や県に求めるべき。 **答** 国の屋内避難見直しの議論を注視しつつ、必要時の安定ヨウ素剤の迅速な配布につき国や県と意見交換を行う。 **問** 安定ヨウ素剤に関する周知 **答** 安定ヨウ素剤の事前配布 **加藤 けんいち 議員** **問** 地元企業への優先発注 **答** 地元企業の優先発注に向けた取り組みをさらに推進する。 **問** 建設業の実態を踏まえ、柔軟な工期の設定による発注を **答** ナノテラスの安定稼働に向けさらなる支援を講ずるべき

問 本市に在留する外国人数の急増に備えた独自の多文化共生推進プランの必要性を伺う。 **答** 多様な面で多文化共生に向けた施策を充実させ、プランの在り方や必要性を検討する。 **問** 輸送力低下を招く物流業界の2024年問題への支援を。 **答** DX化による業務効率化への支援等を行う。 **問** 本市に在留する外国人数の急増に備えた独自の多文化共生推進プランの必要性を伺う。 **答** 多様な面で多文化共生に向けた施策を充実させ、プランの在り方や必要性を検討する。 **問** 輸送力低下を招く物流業界の2024年問題への支援を。 **答** DX化による業務効率化への支援等を行う。

一般質問

立憲民主党仙台

大沼 えつこ 議員

問 避難所運営マニュアルや備蓄品は、スニア基準や男女共同参画の視点から見直すべき。 **答** 男女共同参画の視点等を踏まえ、一つでも多くスニア基準を満たす環境を整備したい。 **問** 災害時要援護者を支える地域 **答** 部活動の地域移行に係る課題 **問** 教員がやりがいを持つて働ける職場づくり **答** 介護職員の処遇改善 **問** 要介護区分1・2について **答** 小規模多機能型居宅介護事業所等の整備促進 **問** 認知症と共に生きる取り組み **答** 災害脆弱性の高い人を守る **問** 長町の歩いている街並み **答** 形成はインクルーシブに



地域密着型介護サービス事業所で赤ちゃんと交流する様子

仙台維新

早坂 千亜紀 議員

問 国際的な観光・経済都市を目指す本市の国際リニアコライダー誘致について伺う。 **答** 東北地域活性化のため、東北国際リニアコライダー推進協議会の一員として、引き続き誘致に取り組む。 **問** モニタリングポストの運用 **答** UPZにおける避難受け入れ **問** 狂犬病に係る飼い主への対応

審議の概要

関戸 努 議員

問 本市に在留する外国人数の急増に備えた独自の多文化共生推進プランの必要性を伺う。 **答** 多様な面で多文化共生に向けた施策を充実させ、プランの在り方や必要性を検討する。 **問** 輸送力低下を招く物流業界の2024年問題への支援を。 **答** DX化による業務効率化への支援等を行う。



外国人住民の相談や支援等に取り組む仙台多文化共生センターの様子

心豊かな社会をつくる会

大草 よしえ 議員

問 市長が掲げる「国内外から選ばれる都市」の実現には、高い教育水準が必要不可欠。学生を対象とした国際インベシオンセンターを活性化し、さらにスタートアップ支援事業との連携で効果の最大化を図るなど、仙台ならではの知的資源を生かした人材育成の仕組みを構築すべき。 **答** MEMS活用アプリケーションのアイデアを競う国際イノベーションコンテスト



MEMS活用アプリケーションのアイデアを競う国際イノベーションコンテスト

村上千早ひこ 議員

問 4病院再編問題で県との協議が始まった。費用便益分析という科学的客観的な手法により、具体的な数字をもつて県と対峙せよ。また、協議は公開を基本とし、正確な議事録を作成すべき。 **答** 分煙推進のため、ポイ捨てや受動喫煙防止対策にたばこ税を活用して公共喫煙所整備を



充電および防災啓発機能が付与された喫煙所

日本共産党

吉田 じゅう 議員

問 保育施設の物価高騰対策を **答** 保育士配置拡充に向けた独自基準と処遇改善の補助増額を **問** 正規採用保育士の増員と会計年度任用職員の処遇改善 **答** 副食費の無償化を判断せよ **問** 育休延長に係る待機通知要件の廃止と認定厳格化の中止を **答** 多子世帯の保育料は年齢等の制限を撤廃し完全無料化を



写真は公立保育所の給食。実費徴収とされている3～5歳児の副食費無償化を。

高見のり子 議員

問 被災者ために災害ケースマネジメント制度の創設を求める。

市民の会

伊藤 ゆうた 議員

問 市政の透明化を進めるため、不適切な事務処理事案は全て公表すべきだ。 **答** 内部統制制度における重大な不備を評価報告書に掲載し、年1回公表してきた。 **問** 内部統制制度における重大な不備を評価報告書に掲載し、年1回公表してきた。 **答** さらに、令和6年度からは重大な不備を含む全ての不適切な事務処理等を類型化し、その件数を四半期ごとに公表する。



内部統制評価報告書(年1回)に加え、四半期ごとに事案の件数が公表される

自由民主党フォーラム

渡辺 博 議員

問 事業の成果を確実にするため、まちづくりには総合的な取り組みと市役所内での連携を。 **答** 仙台駅東口地区における新たな総合的計画のなまちづくりと町内会の再生・再編 **問** 文化芸術推進基本計画に **答** 文化芸術推進基本計画に **問** 科学技術を生かしたまちづくり **答** 「科学技術を生かしたまちづくり」に向けた理系教育



市役所内での連携に課題があり、みどりの回廊の実現が十分でない二十人町通り

常任委員会審議の概要

令和6年2月26日開催

委員会に付託された議案の番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、8面の会派別議案一覧表をご覧ください。

健康福祉委員会

健康福祉局・こども若者局・市立病院を所管

付託された議案番号 (第38・40・42・44・59・61・66号) **〈付託議案審査〉** 付託された児童福祉法の施行に関する条例の一部を改正する条例ほか11議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。 **〈付託議案の質疑項目〉** ○落合保育所の増改築工事において、特別支援保育室を設けた理由 **答** 健康増進センターの大規模改修中の施設利用と、利用者への周知の工夫

経済環境委員会

環境局・経済局・文化観光局・農業委員会・ガス局を所管

付託された議案番号 (第30・58号) **〈付託議案審査〉** 付託された環境基本計画に関する件ほか1議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。 **〈付託議案の質疑項目〉** ○本市が目指す環境都市像の実現と決意 **答** 木質バイオマス発電で、木材等を燃料にするために、CO2を排出しながら輸入することについての本市の認識

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局・水道局・交通局を所管

付託された議案番号 (第46・47・49・52・55・57・69号) **〈付託議案審査〉** 付託された都市公園条例の一部を改正する条例ほか9議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。 **〈付託議案の質疑項目〉** ○海岸公園のパークゴルフ場におけるホール数拡大の理由および今後の拡張予定 **答** パークゴルフ場の利用料が高いという意見の有無および割引の検討

市民教育委員会

市民局・消防局・教育委員会を所管

付託された議案番号 (第34・54・60・68号) **〈付託議案審査〉** 付託された適応指導センター条例の一部を改正する条例ほか3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。 **〈付託議案の質疑項目〉** ○仙台高等学校における特別教室および体育館への業務用エアコン設置の見通し **答** 特別教室に業務用エアコンを設置することについての認識

総務財政委員会

危機管理課・総務課・まちづくり政策局・財政局・その他を所管

付託された議案番号 (第31・33・35・67号) **〈付託議案審査〉** 付託された職員定数条例の一部を改正する条例ほか4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。 **〈付託議案の質疑項目〉** ○定員管理計画を定めて運用する理由 **答** 業務執行体制の強化のための増員の意味 **問** より良い監査とするための監査人の選任に係る認識および今後の取り組み

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- **ライドシェア(注1)** (1面、4面1段、8面) 自動車の運転者とそれに相乗りする人を引き合わせるサービス。スマートフォン上のアプリなどを通じて、目的地を同じくする運転者と相乗り希望者の間でやり取りがなされる。ライドシェアリングともいう。
- **Micro(注2)** (2面6段) 企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会(見本市、イベント(Exhibition、Event))の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。
- **スニア基準(注3)** (5面2段) 「人道憲章と人道対応に関する最低基準」の通称。「多くの人道援助機関およびNGOが共通して使用する人道対応に関する基準が必要である」という認識の高まりを受け、紛争や災害の被害者が尊厳のある生活を送ることを目的に定められた基準。
- **国際リニアコライダー(注4)** (5面2段) 地下のトンネルに設置される大規模な素粒子衝突実験装置。ビッグバンの状態を人為的に再現することにより、宇宙創成の謎や、時間と空間の謎、質量の謎を解き明かすことが期待されている。北上山地が有力な建設候補地となっている。
- **モニタリングポスト(注5)** (5面2段) 大気中の放射線量を測定・監視する装置。外部被ばくに最も影響のあるガンマ線を測定できる。
- **UPZ(注6)** (5面2段) Urgent Protective action planning Zoneの略。原子力発電所で事故が発生し緊急事態となった場合に、屋内避難などの防護措置の準備を行う区域。原子力発電所からおおむね半径5〜30キロメートルを目安として地域の状況等を勘案し設定することとされている。なお、原子力発電所からUPZまでの区域はPAZとい、放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難を行う区域とされている。
- **MEMS(注7)** (5面3段) Micro Electro Mechanical Systemsの略で、微小電気機械システム。センサー、機械要素部品、電子回路などを一体化・集積化させる技術。スマートフォンや車載部品等の身近な製品に数多く使用されている。
- **ZEH住宅(注8)** (6面4段) 太陽光発電による電力創出・省エネルギー設備の導入・外皮の高断熱利用などにより、生活で消費するエネルギーが年間正味ゼロまたはマイナスになる住宅。
- **CASBEI(注9)** (7面1段) 建築物の環境性能を評価し価格付ける手法。省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステム。
- **ライフサイクルCO2(注10)** (7面1段) 建築物などを建設してから運用解体までの建物の一生における二酸化炭素の排出総量のこと。
- **CSA(注11)** (7面4段) Community Supported Agricultureの略で、地域支援型農業。半年や1年などの単位で契約して消費者が代金を前払いすることで、生産者が代金を種苗や資材などの購入費に充てるなどして持続的な農業経営を行うことができる仕組み。ミニミニ形成や有機農業の振興など、地域への多様な効果をもたらす農業モデルとして注目されている。